

2013年

かひけいほ

5月号

発行 家計簿・暮らし調査研究会

コープのホームページ

<http://www.ucoop.or.jp/hiroba/report/kurashi/01/index.html>



収支は前年比で大きくマイナスでした！

～2012年の“まとめ”を報告します。～



◇モニター状況…提出者は82名の減少

- ・家計簿提出者数は1ヶ月当りの平均は741名。昨年は823名で82名の減少でした。
- ・世帯主の平均年齢は51.1歳でした。(昨年50.0歳) 職種は前年と変わらず、給与所得者が多く、全体の73%を占めています。
- ・子どもの状況は昨年より高校生・大学生が多くなっています。60代・年金世帯の約40%に、学生以外の「その他の子ども」が同居していました。

◇収入…実収入は前年と変わらず

- ・総合で夫の「給料」と「賞与」が前年比では減少。反面、「アルバイト収入」が夫(119.7%)・妻(115.1%)と増加。
- ・60代・年金世帯では「アルバイト収入」が増え、前年比で60代の夫(134%)・妻(110.7%)、年金世帯の夫(132.1%)・妻(156.3%)でした。
- ・「同居の家族からの収入」は総合で前年比139%と増加。特に60代・年金世帯では前年比150%で増えています。

◇非消費支出…前年比107%と増加

- ・前年の収入に対する「住民税」が前年比で夫(109.6%)、妻(103.7%)と増加。
- ・「その他の税金」とは、勤労以外で得た所得に対する税金で、前年比164.2%と大きな増加。
- ・「生命保険」も前年比129%と増加。
- ・「国民年金(学生の子)」は125.8%と大きな増加で、特に60代177.7%、年金世帯218.8%で大きな増加です。

◇消費支出…102%で少しの増加

- ・「自動車関係費」が前年比111.6%で増加。
- ・「交際費」(92.5%)・「住宅費その他」(92%)・「住宅ローン返済」(89.4%)は減少。
- ・年金世帯の「教育費」は前年比139.6%と増え、1人当り(記入者平均)1ヶ月67,117円で、消費支出の第2位となり、重い負担になっています。

◇2012年の収支…家計のやりくりが大変な1年でした

- ・収支(収入-(非消費支出+消費支出))は、前年比73.6%と大幅な減少。特に20代はマイナスになりました。収入は変わらなくても、支出は増えていて、苦しい家計のやりくりの1年だったようです。



2011年と2012年の世代別の収支比較(円)

収支=収入-(非消費支出+消費支出)

